

1. 教員養成の目標-----

本学の掲げる「建学の精神^{※1}」および「教育目標^{※2}」を基軸に、果たすべき役割を理解し、実践力を併せ持つ、社会に貢献できる有為な教員(養護教諭、栄養教諭、幼稚園教諭)を育成します。

※1 建学の精神

「健への教育」＝「保健衛生の学びを基に科学的思考のできる女性の育成」

※2 教育目標

「心と身体についての科学的知識を習得し、健やかに生きるための確かな実践力を発揮できる人材の育成」

「教養ある社会人として、自覚ある職業人として、専門知識や・技術を活かすことができる女性の育成」

2. 目標を達成するための計画-----

目標達成を目指すために、

- (1) 建学の精神に掲げている「科学的思考」を身に付けることにより、課題解決能力や目標達成のための基軸を涵養します。
- (2) 授業外に行う学校キャリアインターンシップ等の活動を通じ、教員に必要な力量や専門性を高め、実践力を養う場を提供しています。
- (3) 教育カリキュラムチェックリストによって、学生自身が身に付く力を理解し、学びを振り返ることで主体的学びへ繋げています。
- (4) 教員による授業内容の点検・改善のほか、教職員間での教育情報の共有により、教職教育の質保証に努めています。

3. 本学が認定を受けた教職課程-----

(1) 生活学科 生活文化専攻 (養護教諭コース)

子どもたちの心身の状況の変化や、保護者・社会からの要請が多様化する中で、教育職員である養護教諭の仕事は多岐にわたっています。果たすべき役割を理解し、実践力を併せ持つ養護教諭の養成に努めています。

【取得可能な免許状】 養護教諭 2 種免許状 ※再課程認定申請中

(2) 生活学科 食物栄養専攻

小学校や中学校での給食の管理や授業などにおける食に関する指導が栄養教諭の主な仕事です。本学において栄養教諭 2 種免許状を取得するためには、栄養士免許の取得に必要な科目の単位を修得するほか、免許法施行規則に必要な「栄養教諭に係る教育に関する科目」と「教職に関する科目」の単位を修得する必要があります。実践力・行動力を身につけた栄養教諭の養成に努めています。

【取得可能な免許状】 栄養教諭 2 種免許状 ※再課程認定申請中

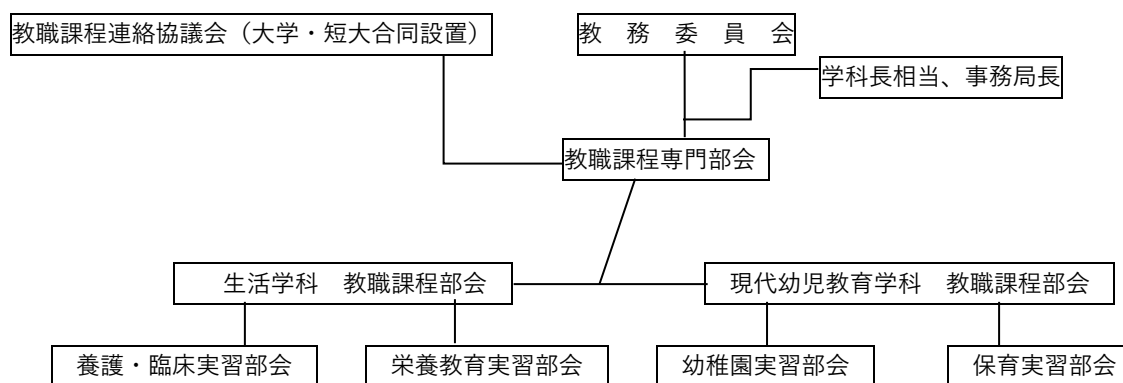
(3) 現代幼児教育学科 取得可能な免許状

保育者である前にまずは一人の人間として信頼される豊かな人間力を有し、その上で保育者としての確かな専門的力量(技術・知識)を身につけた、保育士資格を併せもつ幼稚園教員の養成に努めています。

【取得可能な免許状】 幼稚園教諭 2 種免許状 ※再課程認定申請中

4. 教職指導の体制

- ・小規模校であるため、学生と身近に接することができる環境にあり、学習面や生活面、進路等の相談に日常的に応じています。
- ・通常の授業とは別に、それぞれの免許種に応じた「自主ゼミ」や「勉強会」を開講しています。この他にも、四大（愛知みずほ大学）が教職を目指す学生向けに行っている「教員採用試験対策講座」への受講ができるように配慮し、主体的に学ぶ場を提供しています。
- ・専任教員や実習助手、事務職員と連携をとりながら、履修相談や実習相談（全般的な留意事項や日誌の記述方法、研究課題や指導案作成の指導等）に応じています。
- ・短大生は、卒業後の進路選択の一つとして四年制大学への編入も視野に入れていることから、入学後の説明会では、二種免許状の履修説明だけでなく、一種免許状取得も視野に入れた説明も行っています。



5. 本学教員養成に係る授業科目とその担当者

「養護教諭2種免許状」および「栄養教諭2種免許状」、「幼稚園教諭2種免許状」の取得希望者は、免許状の種類に応じ、以下に掲げる授業科目を履修し、その単位を修得しなければなりません。

(1) 基礎資格（共通）

学校教育法第104条の3に定める「短期大学士」の学位を有すること。つまり「基礎資格」とは、本学の卒業要件を満たし卒業することです。

(2) 第66条の6（共通）

①教育職員免許法施行規則に定める「第66条の6」科目

免許法施行規則に定める科目区分	単位数	本学の開設授業科目	単位数
日本国憲法	2	日本国憲法	2
体育	2	体育学	1
		体育実技	1
外国語コミュニケーション	2	英語学	2
情報機器の操作	2	情報処理	2
計	8	計	8

(3) 教職に関する科目

① 養護教諭2種免許状

免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数		教員氏名
科目	各科目に含める必要事項		必	選	
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割	教師論	2		安藤剛司 教授
	・教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)				
	・進路選択に資する各種の機会の提供等				
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	1		梅本大介
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	教育心理学	2		永井靖人
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	教育経営・制度論	1		高賀敦子 教授
教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	教育課程論	1		(安藤剛司 教授)
	・道徳及び特別活動に関する内容	道徳教育の理論	1		(安藤剛司 教授)
		特別活動の理論	1		玉木博章
	・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法	1		(梅本大介)
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法	生徒指導の理論と実践	1		(玉木博章)
	・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談の理論と実践	1		(永井靖人)
養護実習		養護実習(事前・事後指導を含む。)	4		(渡辺美恵)
教職実践演習		教職実践演習(養護教諭)	2		(渡辺美恵)

② 栄養教諭2種免許状

免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数		教員氏名
科目	各科目に含める必要事項		必	選	
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割	教師論	2		安藤剛司 教授
	・教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)				
	・進路選択に資する各種の機会の提供等				
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	1		梅本大介
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	教育心理学	2		永井靖人
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	教育経営・制度論	1		高賀敦子 教授
教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	教育課程論	1		(安藤剛司 教授)
	・道徳及び特別活動に関する内容	道徳教育の理論	1		(安藤剛司 教授)
		特別活動の理論	1		玉木博章
	・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法	1		(梅本大介)

生徒指導、 教育相談及 び進路指導 等に関する 科目	・生徒指導の理論及び方法	生徒指導の理論と実践	1		(玉木博章)
	・教育相談（カウンセリングに關する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談の理論と実践	1		(永井靖人)
栄養教育実習	栄養教育実習 （事前・事後指導を含む。）		2		(土屋ひろ子)
教職実践演習	教職実践演習（栄養教諭）		2		土屋ひろ子

③幼稚園教諭2種免許状

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			
科目	各科目に含める必要事項	単位数	授業科目	単位数		教員氏名
				必修	選択	
教職の意義等 に関する科目	・教職の意義及び教員の役割	2	現代教職論	2		上田敏丈
	・教員の職務内容（研修、 服務及び身分保障等を含む。）					
	・進路選択に資する各種の 機会の提供等					
教育の基礎理 論に関する科 目	・教育の理念並びに教育に 関する歴史及び思想	4	教育基礎論	2		二宮 皓教授[澤1] 横井志保
	・幼児、児童及び生徒の心 身の発達及び学習の過程 （障害のある幼児、児童及 び生徒の心身の発達及び 学習の過程を含む。）		教育心理学	2		工藤英美 講師
	・教育に関する社会的、制 度的又は経営的事項		(教育基礎論を含む)			
教育課程及び 指導法に關 する科目	・教育課程の意義及び編成 の方法	12	幼児教育課程論	2		二宮 皓教授[澤2] 横井志保
	・保育内容の指導法		保育内容総論	2		豊田和子
			保育内容（健康）	1		(鶴丸武臣)
			保育内容（人間関係）	1		(工藤英美)
			保育内容（環境）	1		東内瑠里子
			保育内容（言葉）	1		成田徹男
			保育内容（表現Ⅰ）	1		(原 友美)
			保育内容（表現Ⅱ）	1		(鈴木安由美)
・教育の方法及び技術（情 報機器及び教材の活用を 含む。）	教育方法	2		渡邊眞依子		
生徒指導、教育 相談及び進路 指導等に関する 科目	・幼児理解の理論及び方法	2	幼児理解の理論と教育相 談	2		永井靖人 准教授 若林紀乃
	・教育相談（カウンセリングに關する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法					
教育実習		5	教育実習	5		専任教員（複数）
教職実践演習		2	保育・教職実践演習（幼 稚園）	2		専任教員（複数）

(4) 「養護教諭2種免許状」取得の場合の「養護に関する専門科目」

免許法施行規則に定める科目区分	単位数	本学の開設授業科目	単位数	担当者名
衛生学及び公衆衛生学 (予防医学を含む。)	2	衛生学及び公衆衛生学 (予防医学を含む。)	2	土田 満
学校保健	1	学校保健 (学校安全を含む。)	1	渡辺美恵 講師
養護概説	1	養護概説	1	(渡辺美恵 講師)
健康相談活動の理論及び方法	2	健康相談活動の理論及び方法	2	(矢野由紀子 助教)
栄養学 (食品学を含む。)	2	栄養学 (食品学を含む。)	2	横山洋子
解剖学及び生理学	2	解剖・生理学	2	石毛美夏
「微生物学、免疫学、薬理概論」	2	薬理概論	2	稲垣聰子
精神保健	2	精神保健	2	永井靖人
看護学 (臨床実習及び救急処置を含む。)	10	看護概論	2	伊藤みどり 教授
		看護技術の基礎	4	(伊藤みどり 教授)
		学校救急看護Ⅰ	2	矢野由紀子 助教
		臨床実習	2	(伊藤みどり 教授) (矢野由紀子 助教)
計	24		計	24

(5) 「栄養教諭2種免許状」取得の場合の「栄養に係る教育に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分	単位数	本学の開設授業科目	単位数	担当者名
栄養に係る教育に関する科目	2	学校栄養教育概論	2	土屋ひろ子

(6) 「幼稚園教諭2種免許状」取得の場合の「教科に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分	本学の開設授業科目	単位数		担当者名
		必修	選択	
国語	言葉	1		成田徹男
算数	—			
生活	—			
音楽	音楽表現	1		原 友美 准教授
図画工作	造形表現Ⅰ	1		鈴木安由美 助教
	造形表現Ⅱ		1	(鈴木安由美 助教)
体育	身体表現Ⅰ	1		穂丸武臣 教授
	身体表現Ⅱ		1	(穂丸武臣 教授)
これら科目に含まれる内容を合わせた内容に係る科目その他これら科目に準ずる内容の科目	—			
	計	4	2	

5. 年間の授業計画

2018 シラバスに掲載

6. 近年の教員免許状取得状況と教員への就職状況

	平成 30 年度生	平成 29 年度生	平成 28 年度生		平成 27 年度生	
	免許状取得予定者数 (2018.5.1)	免許状取得予定者数 (2018.5.1)	免許状 取得者数	就職者数	免許状 取得者数	就職者数
養護教諭 2種免許状	16	17	16	7 (臨採含む)	14	3 (臨採含む)
栄養教諭 2種免許状	3	3	3	0	4	0
幼稚園教諭 2種免許状	36 平成 30 年 4 月開設					

7. 教員養成の教育の質の向上に係る取り組み

- (1) 教職課程の授業担当者は、現場経験者（校長経験者等）を複数配置し、実践的な授業を展開しています。
- (2) 小規模校であるため、学生と身近に接することができる環境にあり、学習面や生活面、進路等の相談に日常的に応じることができます。
- (3) 通常の授業とは別に、それぞれの免許種に応じた教員採用試験のための「自主ゼミ」や「勉強会」を開講しています。この他にも、四大が教職を目指す学生向けに行っている「教員採用試験対策講座」への受講ができるように配慮し、教職課程の学生が主体的に学ぶ場を提供しています。
このゼミや勉強会・四大主催の講座は、通常の授業ではカバーできない部分を、大学・短大の専任教員と外部講師陣とで補っているもので、専門教養・教職教養のほか、論文、人物対策(面接)を行うことで、基礎的・基盤的な学習の強化に努め、質の保証・向上に努めています。
- (4) 教員として就職を希望する学生向けに、キャリアインターンシップを実施しています。
この体験により、教員として求められる資質能力の改善や伸張、主体的に考えることができる力の育成、就業後のミスマッチ防止に努め、教員としての資質能力を高める取り組みを行っています。
- (5) 2年次の「教職実践演習」においては、園児・児童・生徒を取り巻く環境が多様化している状況を踏まえ、幼稚園や学校現場を体験する機会のほか、主体的学びや課題探求を行う授業形態を積極的に取り入れています。また、これまでの学びや知識・技能を振り返り、ポートフォリオとしてまとめることで、知識・技術との統合を図り、教育者として必要な資質能力の最終的な形成と確認を行っています。
- (6) 新たな教育課題に対応するため、外部講師を招いての研修会を教職員向けに行っています。
- (7) 学生による授業評価を毎年実施しています。各教員は、授業評価の結果を受け、授業を振り返り、改善点をまとめたレポートを作成し、授業内容の進展に繋げています。
この授業評価のまとめは、図書館において自由に閲覧することができるようにしてあります。
- (8) 本学において教育職員免許状を取得する学生は、1学年 20人程度（平成 29年度までの課程）であり、これまで特に教職組織が設けられていませんでした。しかし、平成 28年度より、教務委員会に所属する教職担当者を、愛知みずほ大学教職連絡協議会へ派遣し、諸問題の解決や情報共有、意見集約を図りながら新たな教育課題に取り組むための体制強化を図っています。平成 30年度からは、新設学科（幼稚園教諭免許状課程）の専任教員も教職連絡協議会へ派遣し情報共有を図っています。